

# データ管理

データBOXについて…………… 286

## 静止画を使いこなす

画像を表示する…………… **ピクチャビューア** 288

静止画を編集する…………… **静止画編集** 293

スライドショーを作成する…………… **スライドショー** 297

## 動画を使いこなす

動画 / i モーションを再生する  
…………… **動画 / i モーションプレーヤー** 299

動画 / i モーションを編集する  
…………… **動画 / i モーション編集** 302

プレイリストを利用する…………… 303

## メロディを使いこなす

メロディを再生する…………… **メロディプレーヤー** 305

## メモリカードを使いこなす

microSDカード…………… 308

microSDカードを使う…………… 311

FOMA 端末⇔microSDカード間で個人情報のデータをやりとりする…………… 312

microSDカードの管理について…………… 315

FOMA 端末をmicroSDカードリーダー / ライターとして使う…………… 316

## 赤外線通信を使いこなす

赤外線通信を利用する…………… **赤外線通信** 317

データを1件ずつ送受信する  
…………… **赤外線送信 / 赤外線受信** 319

データを全件送受信する  
…………… **赤外線全件送信 / 赤外線全件受信** 319

赤外線リモコン機能を利用する…………… 320

## ドキュメントビューアを使いこなす

ドキュメントを表示する…………… 321

## データBOXについて

データBOXには次のような項目とフォルダがあります。サイトや i モードメールから取得したデータなどが、種類に合わせて各フォルダに保存されます。

- マイビクチャ、ミュージック、i モーション、メロディ、きせかえツールには、それぞれ18個までフォルダを追加することができます。Music&Videoチャンネルには、10個までフォルダを追加できます。
- マイビクチャ、ミュージック、i モーション、メロディに保存されているデータ（「デコメ絵文字」フォルダのデータを除く）をその項目内の他のフォルダに移動できます。Music&Videoチャンネルに保存されているデータは「配信番組」フォルダから項目内の他のフォルダへ、または「配信番組」以外のフォルダ間でデータを移動できます。
- サイトやメールから取得したデコメ絵文字は「デコメ絵文字」フォルダへ直接保存されます。
- 「デコメ絵文字」フォルダにはデコメ絵文字のみ保存できます。

マイビクチャ	
i モード	サイトやメールから取得した静止画など
カメラ	カメラで撮影した静止画
デコメビクチャ	お買い上げ時に登録されているデコメール用画像など
デコメ絵文字	お買い上げ時に登録されているか、またはサイトやメールから取得したデコメ絵文字
プリインストール	お買い上げ時に登録されている静止画
アイテム	フレームやスタンプに使用できる静止画
データ交換	赤外線通信で取得した静止画など
スライドショー	作成したスライドショーなど

マイビクチャ		
microSD	microSDカードに保存されている静止画など	
	カメラ画像	カメラで撮影した静止画
	その他画像	静止画など
	デコメ絵文字	FOMA端末からコピーしたデコメ絵文字
i モードで探す	i モードに接続	
ミュージック		
i モード	サイトから取得した着うたフル®	
プレイリスト	FOMA端末で作成/Windows Media PlayerまたはSD-Jukeboxで作成されたパソコンから転送されたプレイリスト	
移行可能コンテンツ	microSDカードに保存されている着うたフル®	
続きから再生	最後に再生した曲/プレイリストを再生	
PCから転送した曲	microSDカードに保存されているWMAファイル/MP3ファイル	
SDオーディオ	microSDカードに保存されているSD-Audioデータ	
i モードで探す	i モードに接続	
Music&Videoチャンネル		
配信番組	Music&Videoチャンネルで配信された音楽番組	
i モーション		
i モード	サイトやメールから取得した動画/i モーションなど	
カメラ	ビデオカメラで撮影した動画	
プリインストール	お買い上げ時に登録されている動画	
プレイリスト	FOMA端末で作成したプレイリスト	

i モーション		
データ交換	赤外線通信で取得した動画など	
microSD	microSDカードに保存されている動画や i モーションなど	
	移行可能コンテンツ	FOMA端末から移動した著作権のある動画や i モーション
	音	音声のみの i モーション
	動画	ビデオカメラで撮影した動画
i モードで探す	i モードに接続	
メロディ		
i モード	サイトやメールから取得したメロディなど	
プリインストール	お買い上げ時に登録されているメロディ	
データ交換	赤外線通信で取得したメロディなど	
microSD	メロディ	microSDカードに保存されているメロディなど
	i モードで探す	i モードに接続
きせかえツール		
i モード	サイトから取得したきせかえツール	
プリインストール	お買い上げ時に登録されているきせかえツール	
i モードで探す	i モードに接続	







### 表示名／ファイル名／タイトルの違いについて

FOMA端末の静止画、Flash画像、動画／i モーション、メロディの各ファイルには、複数の名称があります。

表示名	データBOX内の一覧画面や表示／再生画面で表示される名称
ファイル名	パソコンや他の携帯電話などで表示される名称
タイトル*	L-02Bの管理用の名称（変更できません）

\* 静止画、Flash画像のファイルにはありません。

### ファイル一覧画面に表示されるアイコンについて

アイコン	説明
	送信・microSDカードへの移動が可能なファイル／不可能なファイル
	ファイル制限あり
	FOMAカードセキュリティ機能が設定されているファイル
	microSDカード内のファイル
	再配布が禁止されているファイル
	ファイルの種類（JPEG／GIF／Flash／MP4（拡張子mp4）／MP4（拡張子3gp）／SMF／MFi／その他（未対応ファイル））

\* 一覧画面の種類によって、表示されるアイコンは異なります。

## 画像を表示する

撮影した静止画、サイトや i モードメールから取得した静止画などを表示します。

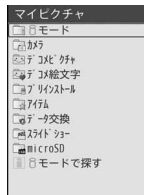
### ■ 表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	JPEG、GIF
画素数	JPEG、プログレッシブJPEG：2592×1944ドット以下 GIF：800×600ドット以下
ファイルサイズ	4Mバイト以下
拡張子	jpg、gif

※ 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては表示できない場合があります。

### 1 (MENU)▶「データBOX」▶「マイピクチャ」

- (OK) [作成]：フォルダを作成します。

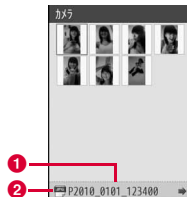


マイピクチャ画面

### 2 フォルダにカーソルを移動▶(OK)[開く]

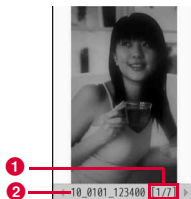
- (OK) [メール]：選択中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。
- (X) [削除]：選択中のファイルを削除します。
- (C) [切替]：リスト表示とピクチャ表示を切り替えます。
- 一覧画面に表示されるアイコン → P287
- 「iモードで探す」を選択すると、iモードサイトに接続して静止画を探することができます。

- 1 選択中のファイルの表示名
- 2 選択中のファイルの種類



静止画ファイル  
一覧画面










### 3 ファイルにカーソルを移動▶(OK)[表示]



静止画表示画面

- 1 通し番号 / 保存件数  
フォルダ内に保存されているファイルの通し番号 / 保存件数を表示します。
- 2 ファイルの表示名


## ■ 静止画表示画面のキー操作

操 作	説 明
	前のファイル/次のファイルを表示
 [全画面]	ソフトキー表示などを消して画像全体を表示/元の表示サイズへ戻す
 [メール]	表示中の画像をメールで送信→P134
	画像を拡大表示/1つ前の倍率に戻す
 [ズーム]	 [+] で画像を拡大、  [-] で1つ前の倍率に戻す
	画像拡大時に表示位置を移動 • 操作時に、画面端に画像全体と表示領域を示します。
 [削除]	選択中のファイルを削除する

### お知らせ

- L-02Bで撮影した静止画以外の画像では、静止画ファイル一覧画面に表示されない場合があります。

## マイピクチャ画面のサブメニュー

1 **マイピクチャ画面(P288)▶フォルダにカーソルを移動▶ [メニュー]▶次の操作を行う**

### [名称変更]

選択中のフォルダの名前を変更します。全角/半角どちらも30文字まで入力できます。

### [新規フォルダ]

フォルダを作成します。


- 作成したフォルダの中にさらにフォルダを作成することはできません。

### [削除]

一件：選択中のフォルダを削除します。


- ▶「はい」▶端末暗証番号を入力

選択：フォルダを選択して削除します。

- ▶削除したいフォルダにチェックを付ける▶ [完了]▶「はい」▶端末暗証番号を入力

-  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

条件：ユーザ作成フォルダをすべて削除します。

- ▶ [完了]▶「はい」▶端末暗証番号を入力

-  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

### [ピクチャ表示]

利用できない項目です。

### [ソート]

条件を設定してフォルダ内のファイルを並べ替えます。

### [メモリ情報]

本体メモリー：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

外部メモリー：microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

### [フォルダ情報]





選択中のフォルダのサイズ、フォルダ内のファイル数などを表示します。

### 静止画ファイル一覧画面(P288)▶ファイルにカーソルを移動▶[メニュー]▶次の操作を行う





#### [ファイル]

- 表示** : 選択中のファイルを表示します。
- 編集** : 選択中のファイルを編集します。→P293
- 名称変更** : 選択中のファイルの表示名を変更します。
- 情報表示** : 選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。





#### [削除]

- 一件** : 選択中のファイルを削除します。
- 選択** : ファイルを選択して削除します。  
▶削除したいファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶「はい」  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。
- 全件** : フォルダ内のすべてのファイルを削除します。  
▶ [完了] ▶「はい」▶端末暗証番号を入力  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

#### [移動]

- 一件** : 選択中のファイルを移動します。  
▶移動先のフォルダを選択
- 選択** : ファイルを選択して移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶移動したいファイルにチェックを付ける▶ [完了]  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。
- 全件** : フォルダ内のすべてのファイルを移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶ [完了] ▶端末暗証番号を入力  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

#### [コピー]

- 一件** : 選択中のファイルをコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択
- 選択** : ファイルを選択してコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択▶コピーしたいファイルにチェックを付ける▶ [完了]  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。
- 全件** : フォルダ内のすべてのファイルをコピーします。  
▶コピー先のフォルダを選択▶ [完了] ▶端末暗証番号を入力  
•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

#### [送信] \*

- メール** : 選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。  
「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134) へ進みます。

**赤外線通信** : 赤外線通信で1件送信します。

#### [設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

#### [ソート]

条件を設定してファイルを並べ替えます。

#### [メモリ情報]

- 本体メモリー** : 「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。
- 外部メモリー** : microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

#### [新規フォルダ]

利用できない項目です。

#### [リスト表示・ピクチャ表示]

ファイルの表示方法を切り替えます。

### 【お預かりセンターに保存】※

ファイルをお預かりセンターに保存します。→P127

※ Flashファイルでは利用できません。

## 静止画表示画面のサブメニュー

### 1 静止画表示画面(P288)▶ [メニュー]▶ 次の操作を行う

#### 【画像編集】※

表示中のファイルを編集します。→P293

#### 【1件削除】

表示中のファイルを削除します。

#### 【タイトル編集】

表示中のファイルの表示名を編集します。

#### 【情報表示】

表示中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。



#### 【送信】※

**メール** : 選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。  
「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134)へ進みます。

**赤外線通信** : 赤外線通信で1件送信します。





#### 【全画面表示】

画像を全画面で表示します。全画面表示中は、次の操作ができます。

- /  : 全画面表示を元の表示へ戻します。
-  : 前の画像 / 次の画像を表示します。

#### 【ズーム】※

画像を拡大表示します。拡大表示中は、次の操作ができます。

-  [+]: 拡大
-  [-]: 1つ前の倍率に戻す
-  : 表示位置を移動
- ● /  : 拡大表示を元の表示へ戻します。
- 操作時に、画面端に画像全体と表示領域を示します。

#### 【設定】

表示中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

- 「表示設定」の「自動回転」が「ON」の場合、表示されている向きと設定後の向きが異なることがあります。

#### 【お預かりセンターに保存】※

表示中のファイルをお預かりセンターに保存します。

▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「はい」

#### 【表示設定】

画像の表示方法やズーム、アニメーションの表示間隔などを設定します。

→P293

※ Flashファイルでは利用できません。

## Flash画像を表示する

サイトなどから取得したFlash画像を表示します。

### ■ 表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	Flash
ファイルサイズ	100Kバイト以下
拡張子	swf

※ 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

- 1 (MENU)▶「データBOX」▶「マイピクチャ」
- 2 フォルダにカーソルを移動▶●[開く]
- 3 ファイルにカーソルを移動▶●[表示]



Flash再生画面

- 1 通し番号/保存件数  
フォルダ内に保存されているファイルの通し番号/保存件数を表示します。
- 2 ファイルの表示名

### ■ Flash再生画面のキー操作

操 作	説 明
	前のファイル/次のファイルを表示
● [全画面]	ソフトキー表示などを消して画像全体を表示/元の表示サイズへ戻す
[メール]	表示中の画像をメールで送信→P134
[リトライ]	Flashを最初から再生
	画像を拡大表示/1つ前の倍率に戻す
	画像拡大時に表示位置を移動 • 操作時に、画面端に画像全体と表示領域を示します。
[削除]	選択中のファイルを削除する

### Flash再生画面のサブメニュー


#### 1 Flash再生画面(P292)▶(MENU) [メニュー]

- Flash再生画面のサブメニューは、「静止画表示画面のサブメニュー」(P291)と同じです。ただし、「画像編集」「送信」「ズーム」「お預かりセンターに保存」は利用できません。



## 静止画の表示方法を設定する

画像の表示方法やズーム、スライドショーの表示間隔などを設定します。

- 1 静止画表示画面(P288)／Flash再生画面(P292)／スライドショー一覧画面(P297)▶ [メニュー]▶「表示設定」▶次の操作を行う

### [表示種類]

オリジナル表示：実際のサイズで表示します。

拡大表示：画面サイズより小さい画像を画面のサイズに拡大して表示します。

### [ズーム種類]

オリジナル表示：画面サイズより大きい画像を画面のサイズに縮小して表示した画像をズームします。

等倍表示：実際のサイズで表示した画像をズームします。

### [スライドショー間隔]

スライドショーの表示間隔を設定します。


### [自動回転]

本FOMA端末で撮影したときの向きで画像を表示するかどうかを設定します。


## 2 [完了]

## ファイル制限を設定する

ファイル制限を設定します。メールに添付して送信した場合、送信先のFOMA端末では送信、転送できなくなります。

- 1 ファイル制限を設定したいファイルを表示▶ [メニュー]▶「情報表示」

情報表示画面が表示されます。

- 2 「ファイル制限」欄にカーソルを移動▶ [編集]▶「ファイル制限あり」

### お知らせ

- サイトからダウンロードしたファイルなどでは、変更できません。

### 静止画編集

## 静止画を編集する

静止画を編集します。編集した静止画は、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

- 編集できるファイルはJPEGファイルのみです。ただし、ファイルによっては編集できない場合があります。
- 静止画の編集を繰り返す行くと、画質が劣化したり、ファイルサイズが大きくなったりする場合があります。

## 1 静止画表示画面(P288)▶ [メニュー]▶「画像編集」



静止画編集画面

## 2 [メニュー]▶次の操作を行う

### 【保存】

編集した静止画を保存します。操作5へ進みます。

### 【回転】

左 : 画像を左に90度回転します。

右 : 画像を右に90度回転します。

180 : 画像を180度回転します。

### 【鏡像】

左/右 : 画像を水平方向に反転します。

上/下 : 画像を垂直方向に反転します。

### 【サイズ変更】

画像のサイズを変更します。→P295



### 【切り出し】

画像の一部を切り出します。→P295

### 【挿入】

フレームやスタンプ、文字などを貼り付けます。

フレーム : 画像にフレームを設定します。




- ▶フォルダにカーソルを移動▶ [開く] ▶フレームを選択
- フレーム選択後、 [メニュー] を押して、「フレーム変更」「回転」を選択できます。




スタンプ : スタンプを画像に貼り付けます。→P296

テキスト : 画像に文字を貼り付けます。→P296

### 【補正】




画像の明るさやコントラスト、色調などを変更します。




▶  で補正したい項目に切り替え▶ 【選択】

- 項目を で調節します。
- 「自動レベル」「自動補正」を選択すると、自動的に画像が調整されます。
- 「カラー調整」「レベル調整」は で各色ごとに調整します。
-  [一覧] を押しても、補正したい項目を選択できます。

### 【エフェクト】

画像の効果を設定します。

▶  で設定したい項目に切り替え▶ 【選択】

- 項目によっては、 で調整します。
- 「回転」「スポットライト」は で項目ごとに調整します。
-  [一覧] を押しても、設定したい効果を選択できます。

### 【メール作成】

編集中の画像が添付された i モードメールを作成します。

### 【取消】

実行した編集をキャンセルし、1つ前の状態に戻します。

### 3 ● [OK]

- [キャンセル] を押すと、編集を中止できます。

### 4 ● [保存]

- [取消] を押すと、編集前の内容に戻ります。

### 5 「新規ファイル」/「上書き」

新規ファイル：編集した画像を新規に保存します。

上書き：編集元の画像に上書き保存します。

#### お知らせ

##### <フレーム>

- 設定可能なフレームサイズはCIF (352×288)、壁紙 (480×800)、QVGA (240×320)、QCIF (176×144)、Sub-QCIF (128×96) の5種類です。
- 編集元の画像サイズと同じフレームサイズのみ設定できます。

## 画像サイズを変更する

### 1 静止画編集画面(P294)▶[メニュー]▶「サイズ変更」

### 2 画像サイズを選択

### 3 ● [OK]

「静止画を編集する」の操作4 (P295) へ進みます。

#### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が8ドット未満の場合は、サイズ変更できません。
- 編集元の画像と縦横比が異なるサイズを選択した場合は、元の縦横比を保ったままで拡大/縮小します。

## 画像の一部を切り出す

### 1 静止画編集画面(P294)▶[メニュー]▶「切り出し」

### 2 切り出しサイズを選択▶で切り出す範囲に枠を移動▶[選択]

#### ■「ユーザ設定サイズ」を選択した場合

で始点にカーソルを移動▶[選択] ▶で終点にカーソルを移動▶[選択] を押して、切り出す範囲を設定します。











### 3 ● [OK]

「静止画を編集する」の操作4 (P295) へ進みます。

#### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が8ドット未満の場合は、画像を切り出しできません。

## スタンプを貼り付ける



- 1 静止画編集画面(P294)▶ [メニュー]▶「挿入」▶「スタンプ」
- 2 フォルダにカーソルを移動▶ [開く]▶スタンプを選択▶ で貼り付ける位置にスタンプを移動▶ [OK]
  - 別のスタンプを貼り付ける場合  
 [メニュー]▶「スタンプ変更」▶フォルダにカーソルを移動▶ [開く]▶スタンプを選択▶ で貼り付ける位置にスタンプを移動▶ [OK] を押します。
  - スタンプを回転させる場合  
 [メニュー]▶「回転」▶「左」/「右」/「180」から選択します。
- 3  [完了]  
「静止画を編集する」の操作4 (P295) へ進みます。

### お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が24ドット未満、または480×800ドットより大きい場合は、スタンプを貼り付けできません。




## 文字を貼り付ける

画像に文字を貼り付けます。文字サイズやカラーの変更、回転を行ったり、吹き出しを貼り付けたりすることもできます。

- 1 静止画編集画面(P294)▶ [メニュー]▶「挿入」▶「テキスト」
- 2 貼り付ける文字を入力する
- 3  [メニュー]▶次の操作を行う

---

  - [テキスト編集]  
貼り付けた文字を変更します。
  - [文字サイズ]  
文字の大きさを設定します。
  - [文字色]  
貼り付けた文字の色を設定します。
  - [回転]  
貼り付けた文字を回転します。
  - [ふきだし]  
吹き出しを設定します。
    - 画像サイズによっては、設定できないふきだしがあります。

---
- 4  で貼り付ける位置にカーソルを移動▶ [OK]
- 5  [完了]  
「静止画を編集する」の操作4 (P295) へ進みます。

## お知らせ

- 編集元の画像サイズの縦または横が24ドット未満、または480×800ドットより大きい場合は、テキストを貼り付けできません。

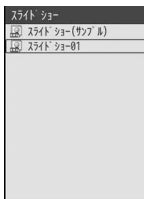
## スライドショー

### スライドショーを作成する

保存されている静止画を使って20コマまでのスライドショーを作成できます。

- 30件まで作成できます。
- スライドショーに登録できる静止画の画像サイズは480×800ドットまでです。

1 **[MENU]**▶「データBOX」▶「マイピクチャ」▶「スライドショー」にカーソルを移動▶**[開く]**



スライドショー  
一覧画面

2 **[新規]**▶ファイルの表示名を入力

3 **[追加]**▶フォルダにカーソルを移動▶**[開く]**▶**画像にカーソル移動**▶**[MENU]**▶「メニュー」▶次の操作を行う

- [表示]**：選択中の画像が表示されます。
- [切替]**：リスト表示とピクチャ表示を切り替えます。

#### 【選択】

選択中のファイルをスライドショーの画像に追加します。

#### 【表示】

選択中のファイルを表示します。

#### 【情報表示】

選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。

#### 【リスト表示・ピクチャ表示】

ファイルの表示方法を切り替えます。

#### 【ソート】

条件を設定してファイルを並べ替えます。

#### 【メモリ情報】

本体メモリー：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。  
外部メモリー：microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

#### 【新規フォルダ】



利用できない項目です。

4 操作3を繰り返して画像を登録▶**[完了]**

#### ■登録した画像を削除する場合

削除したい画像にカーソルを移動して**[削除]**▶「はい」を押します。



## スライドショーを表示する

1 スライドショー一覧画面(P297)▶スライドショーにカーソルを移動▶  [表示]





スライドショー  
表示画面

### ■ スライドショー表示中のキー操作

操 作	説 明
	前のスライドショー/次のスライドショーを再生
 [全画面]	ソフトキー表示などを消してスライドショー全体を表示/元の表示サイズへ戻す

## スライドショー一覧画面のサブメニュー

1 スライドショー一覧画面(P297)▶スライドショーにカーソルを移動▶  [メニュー]▶次の操作を行う

### [画像追加]

選択中のスライドショーに画像を追加します。

### [1件削除]

選択中のスライドショーを削除します。

### [タイトル編集]

選択中のスライドショーの表示名を変更します。全角/半角どちらも30文字まで入力できます。



### [待受画面設定]

選択中のスライドショーを待受画面に設定します。

### [表示設定]

画像の表示方法やズーム、スライドショーの表示間隔などを設定します。  
→P293

## スライドショー表示画面のサブメニュー

1 スライドショー表示画面(P298)▶  [メニュー]▶次の操作を行う

### [1件削除]

表示中のスライドショーを削除します。

### [タイトル編集]

表示中のスライドショーの表示名を変更します。全角/半角どちらも30文字まで入力できます。

### [全画面表示]

スライドショーを全画面で表示します（全画面表示中は、次の操作ができません）。

- /◂/◃ [Clear]：全画面表示を元の表示に戻します。
- ◂/◃：前のスライドショー/次のスライドショーを表示します。

### [待受画面設定]

表示中のスライドショーを待受画面に設定します。

### [表示設定]

画像の表示方法やズーム、スライドショーの表示間隔などを設定します。  
→P293

## 動画/i モーションプレーヤー

### 動画/i モーションを再生する

撮影した動画、サイトや i モードメールから取得した i モーションなどを再生します。

#### ■表示可能なファイル形式について

ファイル形式*	MP4 (Mobile MP4)
符号方式	MP4ファイル 映像：MPEG-4、H.263、H.264 音声：AMR、AAC、HE-AAC、 Enhanced aacPlus
拡張子	mp4、3gp

※ 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。

## 1 (MENU)▶「データBOX」▶「i モーション」

- Ⓜ [作成]：フォルダを作成します。



i モーション画面

## 2 フォルダにカーソルを移動▶●[開く]

- Ⓜ [メール]：選択中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。
- Ⓜ [削除]：選択中のファイルを削除します。
- Ⓜ [切替]：リスト表示とピクチャ表示を切り替えます。
- 一覧画面に表示されるアイコン→P287
- 「i モードで探す」を選択すると、i モードサイトに接続して動画/i モーションなどを探すことができます。



i モーション  
ファイル一覧画面

### 3 ファイルにカーソルを移動▶●[再生]

- [メール] : 再生中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。



- 1 ファイルの表示名
- 2 再生経過バー  
再生経過をバーで表示します。
- 3 再生経過時間 / 全体の長さ
- 4 音量
- 5 コントロールキー  
操作可能なナビゲーションキーを示します。

#### ■ i モーション再生画面のキー操作

操作	説明
● [ポーズ・再生]	一時停止 / 再生
⏏ [ストップ]	停止
⏮	前のファイル / 次のファイルを再生
⏪ (押し続ける)	押ししている間映像 / 音声を巻戻し
⏩ (押し続ける)	押ししている間映像 / 音声を早送り
🔊 / 🔇、🔊	音量調節

#### お知らせ

- ファイルによっては、再生中に早送りや巻戻しができない場合があります。
- i モーション再生中に早送り / 巻戻しをすると、i モーションは一時停止します。
- i モーションにテロップ (テキスト) が含まれていても、表示できません。

#### i モーション画面のサブメニュー

### 1 i モーション画面 (P299) ▶ フォルダにカーソルを移動▶ [メニュー]

- i モーション画面のサブメニューは、「マイピクチャ画面のサブメニュー」(P289) と同じです。

#### i モーションファイル一覧画面のサブメニュー

### 1 i モーションファイル一覧画面 (P299) ▶ ファイルにカーソルを移動▶ [メニュー] ▶ 次の操作を行う

#### [ファイル]

- 再生** : 選択中のファイルを再生します。
- 名称変更** : 選択中のファイルの表示名を変更します。
- 表示名初期化** : 選択中のファイルの表示名をファイルに設定されている初期タイトルに戻します。設定がない場合は、「タイトルなし」となります。
- 情報表示** : 選択中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。



## [削除]


一件：選択中のファイルを削除します。


選択：ファイルを選択して削除します。

▶削除したいファイルにチェックを付ける▶ [完了] ▶「はい」

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

全件：フォルダ内のすべてのファイルを削除します。

▶ [完了] ▶「はい」▶端末暗証番号を入力


•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

## [移動]

一件：選択中のファイルを移動します。

▶移動先のフォルダを選択


選択：ファイルを選択して移動します。

▶移動先のフォルダを選択▶移動したいファイルにチェックを付ける▶ [完了]

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

全件：フォルダ内のすべてのファイルを移動します。

▶移動先のフォルダを選択▶ [完了] ▶端末暗証番号を入力

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

## [コピー]

一件：選択中のファイルをコピーします。


▶コピー先のフォルダを選択


選択：ファイルを選択してコピーします。

▶コピー先のフォルダを選択▶コピーしたいファイルにチェックを付ける▶ [完了]

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

全件：フォルダ内のすべてのファイルをコピーします。

▶コピー先のフォルダを選択▶ [完了] ▶端末暗証番号を入力

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

## [送信]

メール：選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。  
「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134) へ進みます。

赤外線通信：赤外線通信で1件送信します。

## [音設定]

選択中のファイルを着信音などに設定します。

## [画面設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

## [ソート]

条件を設定してファイルを並べ替えます。

## [メモリ情報]

本体メモリー：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

外部メモリー：microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

## [新規フォルダ]

利用できない項目です。

## [リスト表示・ピクチャ表示]

ファイルの表示方法を切り替えます。

## i モーション再生画面のサブメニュー

### i モーション再生画面(P300)▶ [メニュー]▶次の操作を行う

#### [メール作成]

選択中のファイルを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134) へ進みます。

#### [音設定]


再生中のファイルを着信音などに設定します。

#### [画面設定]

選択中のファイルを待受画面や着信画面などに設定します。

#### [拡大再生] \*

動画 / i モーションを横画面で拡大表示します。

-  を押すと元の表示サイズへ戻ります。

#### [再生画面設定] \*

**通常再生** : ファイルを縦画面で再生するように設定します。

**全画面 (横) 再生** : ファイルを横画面で拡大再生するように設定します。

#### [チャプター一覧]

チャプター一覧を表示します。

#### [編集]

再生中の動画 / i モーションを編集します。→P302

#### [情報表示]

再生中のファイルのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。

※ 再生が終了すると選択できません。

## お知らせ

- サブメニュー操作中は、動画 / i モーションの再生は一時停止します。

#### <音設定 / 画面設定>

- 次の動画 / i モーションは、着メーションや着信画面に設定できません。
  - 赤外線通信やドコモケータイdatalinkなどを使用して、パソコンや他のFOMA端末に転送してから、もう一度FOMA端末に戻した場合
  - コンテンツ移行対応の i モーション以外でmicroSDカードから、FOMA端末にコピーまたは移動した場合 (FOMA端末からmicroSDカードにコピーまたは移動してから、もう一度FOMA端末にコピーまたは移動した場合も含まれます)

## 動画 / i モーション編集

### 動画 / i モーションを編集する

動画 / i モーションを編集します。

- お買い上げ時に登録されているファイルは編集できません。
- ファイルによっては編集できない場合があります。
- i モーションに表示されるテロップ情報は編集できません。

## 動画の一部を静止画として切り出す(キャプチャ)

動画/i モーションを静止画として切り出します。  
切り出した画像は「データBOX」内「マイピクチャ」の「カメラ」フォルダに保存されます。

1 i モーション再生画面(P300)▶静止画として切り出す画像を表示する

- i モーション再生中の操作方法→P300

2 (MENU) [メニュー]▶「編集」▶「キャプチャ」

## 動画の一部を切り出す(トリミング)

動画/i モーションの一部を切り出します。  
切り出した動画/i モーションは、編集元のファイルが保存されているフォルダに保存されます。

1 i モーション再生画面(P300)▶(MENU) [メニュー]▶「編集」▶「トリミング」▶次の操作を行う

### [メールサイズ小]

始点から後の映像を、500Kバイト以下に収まる範囲まで切り出して保存します。映像が500Kバイトを超える場合のみ選択できます。

### [メールサイズ大]

始点から後の映像を、2Mバイト以下に収まる範囲まで切り出して保存します。映像が2Mバイトを超える場合のみ選択できます。

### [範囲指定]

選択した始点から終点までの映像を切り出して保存します。

▶● [再生] を押して動画/i モーションを再生▶切り出したい箇所まで  
(⏮) [開始] ▶切り出しを終了したい箇所まで(⏭) [終了]

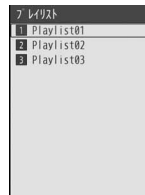
## プレイリストを利用する

プレイリストで動画/i モーションの再生順を指定できます。  
FOMA端末とmicroSDカードに保存した動画/i モーションから好みの動画/i モーションをお好みの順番で再生します。

## プレイリストを作成する

プレイリストは10件まで、1件のプレイリストには99件まで動画/i モーションを登録できます。

1 (MENU)▶「データBOX」▶「i モーション」▶「プレイリスト」にカーソルを移動▶● [開く]

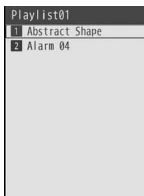


プレイリスト一覧画面

## 2 [新規]▶プレイリスト名を入力

- 全角/半角どちらも255文字まで入力できます。

## 3 [追加]▶フォルダにカーソルを移動▶[開く]▶プレイリストに登録したい動画/i モーションにチェックを付ける▶[完了]



プレイリスト登録  
済み動画/i モー  
ション一覧画面

## 4 [完了]

### プレイリストを再生する

## 1 プレイリスト一覧画面(P303)▶再生したいプレイリストにカーソルを移動▶[再生]

### プレイリスト一覧画面のサブメニュー

## 1 プレイリスト一覧画面(P303)▶プレイリストにカーソルを移動▶[メニュー]▶次の操作を行う

### [プレイリストに i モーションを追加]

選択中のプレイリストに動画/i モーションを追加します。

### [削除]

一件：選択中のプレイリストを削除します。

選択：プレイリストを選択して削除します。

▶削除したいプレイリストにチェックを付ける▶[削除]▶「はい」

- [メニュー] を押して、「全件選択」「全件解除」を選択できます。

全件：すべてのプレイリストを削除します。

### [タイトル編集]

選択中のプレイリスト名を編集します。

### プレイリスト登録済み動画/i モーション一覧画面のサブメニュー

## 1 プレイリスト一覧画面(P303)▶プレイリストにカーソルを移動▶[メニュー]▶「プレイリストに i モーションを追加」▶[メニュー]▶次の操作を行う

### [再生]

選択中の動画/i モーションから再生します。

### 【順番の変更】


選択中の動画 / i モーションの順番を変更します。

▶移動したい動画 / i モーションを選択▶移動先を選択▶「はい」


### 【削除】

一件：選択中の動画 / i モーションを削除します。

選択：動画 / i モーションを選択して削除します。

▶削除したい動画 / i モーションにチェックを付ける▶ [削除]

▶「はい」

•  [メニュー] を押して、「全件選択」「全件解除」を選択できます。

全件：すべての動画 / i モーションを削除します。

## メロディプレイヤー

### メロディを再生する


お買い上げ時に登録されているメロディや、サイトなどから取得したメロディを再生します。

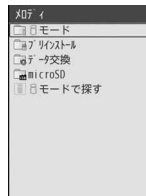
#### ■再生可能なファイル形式について

ファイル形式*	SMF、MFI
拡張子	mid、mld

\* 対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。



## 1 ▶「データBOX」▶「メロディ」

-  [作成]：フォルダを作成します。



メロディ画面

## 2 フォルダにカーソルを移動▶ [開く]

-  [メール]：選択中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。
-  [削除]：選択中のファイルを削除します。
- 一覧画面に表示されるアイコン→P287
- 「i モードで探す」を選択すると、i モードサイトに接続してメロディを探ることができます。



メロディファイル一覧画面

### 3 ファイルにカーソルを移動▶●[再生]

- [メール] : 再生中のファイルを添付した i モードメール作成画面が表示されます。



- 1 ファイルの表示名
- 2 再生経過バー  
再生経過をバーで表示します。
- 3 再生経過時間 / 全体の長さ
- 4 音量
- 5 コントロールキー  
操作可能なナビゲーションキーを示します。

#### ■ メロディ再生画面のキー操作

操作	説明
● [ポーズ・再生]	一時停止 / 再生
⏏ [ストップ]	停止
⏮	前のファイル / 次のファイルを再生
🔊 / 🔇、🔊	音量調節

#### メロディ画面のサブメニュー

### 1 メロディ画面(P305)▶フォルダにカーソルを移動▶(MENU) [メニュー]

- メロディ画面のサブメニューは、「マイピクチャ画面のサブメニュー」(P289)と同じです。ただし、「ピクチャ表示」は表示されません。

#### メロディファイル一覧画面のサブメニュー

### 1 メロディファイル一覧画面(P305)▶ファイルにカーソルを移動▶(MENU) [メニュー]▶次の操作を行う

#### 【ファイル】

- 再生** : 選択中のファイルを再生します。
- 名称変更** : 選択中のファイルの表示名を変更します。
- 表示名初期化** : 選択中のファイルの表示名をファイルに設定されている初期タイトルに戻します。
- 情報表示** : 選択中のメロディのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。

#### 【削除】

- 一件** : 選択中のファイルを削除します。
- 選択** : ファイルを選択して削除します。  
▶削除したいファイルにチェックを付ける▶(ENTER) [完了] ▶「はい」
- (MENU) [全選択・全解除] を押して全選択 / 全解除できます。
- 全件** : フォルダ内のすべてのファイルを削除します。  
▶(ENTER) [完了] ▶「はい」▶端末暗証番号を入力
- (MENU) [全選択・全解除] を押して全選択 / 全解除できます。

#### 【移動】


- 一件** : 選択中のファイルを移動します。  
▶移動先のフォルダを選択
- 選択** : ファイルを選択して移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶移動したいファイルにチェックを付ける▶(ENTER) [完了]
- (MENU) [全選択・全解除] を押して全選択 / 全解除できます。
- 全件** : フォルダ内のすべてのファイルを移動します。  
▶移動先のフォルダを選択▶(ENTER) [完了]▶端末暗証番号を入力
- (MENU) [全選択・全解除] を押して全選択 / 全解除できます。

## 【コピー】

一件：選択中のファイルをコピーします。

▶コピー先のフォルダを選択

選択：ファイルを選択してコピーします。

▶コピー先のフォルダを選択▶コピーしたいファイルにチェックを付ける▶ [完了]

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

全件：フォルダ内のすべてのファイルをコピーします。

▶コピー先のフォルダを選択▶ [完了] ▶端末暗証番号を入力

•  [全選択・全解除] を押して全選択/全解除できます。

## 【送信】

メール：選択中のメロディを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134) へ進みます。

赤外線通信：赤外線通信で1件送信します。

## 【設定】

選択中のメロディを着信音などに設定します。

## 【ソート】

条件を設定してファイルを並べ替えます。

## 【メモリ情報】


本体メモリー：「データBOX」内の保存領域の状態などを表示します。

外部メモリー：microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

## 【新規フォルダ】

利用できない項目です。

## メロディ再生画面のサブメニュー

1 メロディ再生画面(P306)▶ [メニュー]▶次の操作を行う

### 【メール作成】

再生中のメロディを添付して i モードメールを作成します。「i モードメールを作成して送信する」の操作2 (P134) へ進みます。

### 【音設定】

再生中のメロディを着信音などに設定します。

### 【情報表示】

再生中のメロディのファイル名やサイズ、種別などの情報を表示します。

### お知らせ

- サブメニュー操作中は、メロディの再生は一時停止します。

## microSDカード

FOMA端末内の電話帳やメール、ブックマークなどのデータをmicroSDカードに保存したり、microSDカード内のデータをFOMA端末内に取り込んだりすることができます。また、FOMA端末からmicroSDカード内のデータを閲覧することもできます。

- ・L-02Bでは市販の2GBバイトまでのmicroSDカード、8GBバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています(2009年11月現在)。microSDカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。
  - iモードから「i Menu」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「WOW LG」
  - パソコンから <http://jp.lgmobile.com/>
- ・なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・microSDカードおよびmicroSDカードアダプタは、家電量販店などでお買い求めいただけます。



サイトアクセス  
用QRコード

## microSDカード使用時のご注意

- ・パソコンなど他機器でフォーマットしたmicroSDカードは、使用できない場合があります。L-02Bでフォーマットしたものを使用してください。フォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。→P315
- ・microSDカードは、事故や故障によってデータを消失または変形してしまうことがあります。大切なデータは控えを取っておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・転送するデータ量によっては通信に時間がかかる場合があります。また、データをコピーできない場合があります。
- ・データの読み込みや書き込み中に、FOMA端末の電源を切らないでください。
- ・データの読み込みや書き込み中、microSDカードのフォーマット中に、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02 (別売) を抜かないでください。データ消失などの原因となります。
- ・microSDカード内のデータを表示したり、保存容量を確認したりするときなど、microSDカード利用中は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。
- ・ラベルやシールなどを貼って使用しないでください。ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因になることがあります。
- ・端子部分には手や金属などで触れたりしないでください。
- ・強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- ・microSDカードを取り外した後は、乳幼児の手の届く場所には放置しないでください。誤って飲み込んでしまい、けがなどの原因となります。
- ・microSDカードを取り付け/取り外しを行うとき、指を急に離すとカードが飛び出すことがありますので、顔などを近づけないでください。また、特に小さなお子様には触らせないでください。けがの原因となります。
- ・FOMA端末⇄microSDカード間でコピー/移動できるファイルのサイズは、1件あたり以下の通りです。  
画像\*: 4M/バイト、動画/i モーション: 10M/バイト、メロディ: 100K/バイト、着うたフル®: 5M/バイト  
※ Flash画像は対応していません。
- ・サイトから取得した、FOMA端末外への出力が禁止されている i モーション、着うたフル®をmicroSDカードに移動できます。ただし、IP (情報サービス提供者) が許可していないときは保存できません。
- ・パソコンなど他の機器からmicroSDカードに保存したデータは、FOMA端末で表示、再生できない場合があります。また、FOMA端末からmicroSDカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。

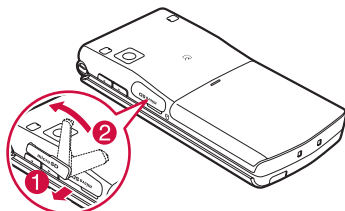


## microSDカードの取り付けかた／取り外しかた

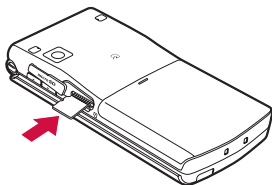
microSDカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

### 取り付けかた

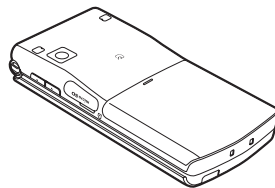
- 1 microSDカード差し込み口のカバーを開き①、矢印②の方向へ回転する



- 2 microSDカードの金属端子面を上にして「カチッ」と音がするまでゆっくり差し込む



- 3 microSDカード差し込み口のカバーを閉じる

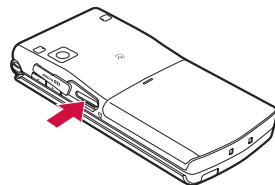


### お知らせ

- microSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDカードを利用できません。

### 取り外しかた

- 1 「取り付けかた」の手順1に従ってカバーを開け、microSDカードを矢印の方向へ軽く押し込む  
microSDカードが少し飛び出します。



- 2 microSDカードを抜き取る

## microSDカードのフォルダ構成

FOMA端末からmicroSDカードにファイルを移動／コピーしたときや、カメラで撮影した静止画や動画を直接microSDカードに保存したときなど、そのファイルに対応したフォルダがmicroSDカードに自動的に作成されます。

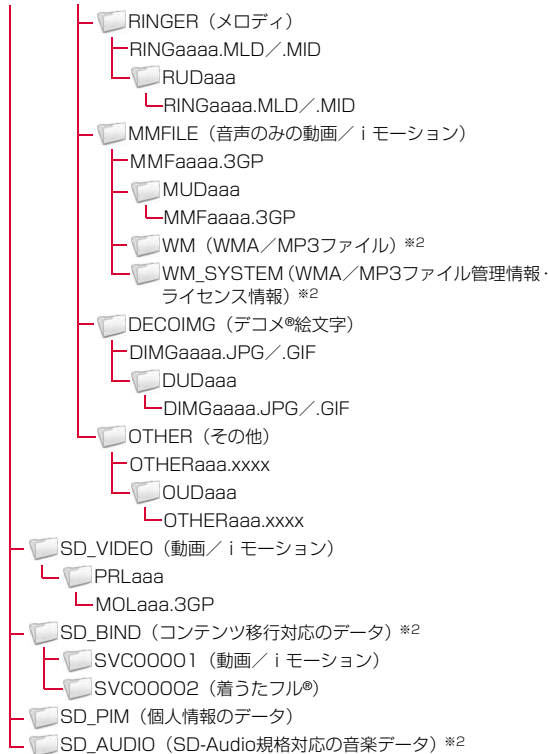
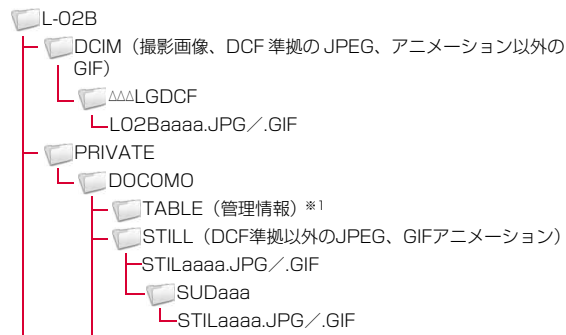
- パソコンなどからmicroSDカードにファイルを書き込む場合も、次のようなフォルダ構成とファイル名にする必要があります。
- フォルダ名とファイル名の規則は次のとおりです。

xxxx : 拡張子 (3~4桁の半角英数字)

△△△ : 100~999の3桁の半角数字 (フォルダ名に使用した数字とそのフォルダに保存するファイル名に使用する数字は同じにしてください。)

aaa : 001~999の3桁の半角数字

aaaa : 0001~0999の4桁の半角数字



\*1 TABLEフォルダの下には「DCIM」「STILL」「RINGER」「MMFILE」「DECOIMG」「SD\_VIDEO」「OTHER」それぞれについて付加情報を格納するフォルダがあります。

※2 暗号化されているため、パソコンなどで直接参照できないデータがあります。また、フォルダ下のファイルを削除・変更・追加すると、L-02Bで正しく動作しなくなる場合があります。

#### ■ microSDカードに保存できる件数

- microSDカードに保存できる件数は、ご使用になるmicroSDカードの容量によって異なります。
- microSDカードに保存できる容量は、「メモリ情報」「メモリ状況」で確認できます。→P316、P354

ファイル	フォルダ	保存可能件数
静止画 (DCF準拠のJPEG、アニメーション以外のGIF)	DCIM	900フォルダ／1フォルダ最大999件
静止画 (DCF準拠以外のJPEG、GIFアニメーション)	STILL	999フォルダ／1フォルダ最大999件
メロディ	RINGER	999フォルダ／1フォルダ最大999件
音声のみの動画／i モーション	MMFILE	999フォルダ／1フォルダ最大999件
WMA／MP3ファイル	WM	最大1000件
デコメ <sup>®</sup> 絵文字	DECOIMG	999フォルダ／1フォルダ最大999件
動画／i モーション	SD_VIDEO	999フォルダ／1フォルダ最大999件
個人情報のデータ	SD_PIM	1フォルダ／65535件
その他のファイル	OTHER	999フォルダ／1フォルダ最大999件

#### お知らせ

- 本FOMA端末で使用したmicroSDカードは、そのまま他のmicroSDカード対応のFOMA端末に差し込んで、フォルダ構成が異なるためご利用できないことがあります。

- 韓国語非対応の端末では、microSDカード内の韓国語を含んだメーリングは正しく表示されません。
- お使いのパソコンによっては、フォルダ名／ファイル名が小文字で表示される場合があります。また、拡張子や一部のフォルダ（隠しフォルダ）などが表示されない場合があります。
- microSDカード内のフォルダをパソコンで削除したり、移動したりしないでください。L-02Bで読み込めなくなる場合があります。

## microSDカードを使う

FOMA端末に保存されている画像や動画／i モーションなど、データBOX内のファイルをmicroSDカードに保存したり、パソコンからmicroSDカードに保存したファイルをFOMA端末で表示したりすることができます。

## microSDカード内のファイルを表示／再生する

「データBOX」で、FOMA端末内にあるファイルと同じように表示／再生ができます。

1 (MENU)▶「データBOX」▶「マイピクチャ」／「ミュージック」／「i モーション」／「メロディ」▶「microSD」にカーソルを移動▶【開く】

- 「画像を表示する」→P288
- 「音楽データの管理」→P262
- 「動画／i モーションを再生する」→P299
- 「メロディを再生する」→P305

## お知らせ

- 「データBOX」の「ミュージック」を選択した場合は、「microSD」ではなく「移行可能コンテンツ」と表示されます。
- ファイルによっては、表示／再生ができない場合があります。
- microSDカード内のフォルダ／ファイル一覧画面のサブメニューは、FOMA端末のフォルダ／ファイル一覧画面と同様です。ただし、待受画面や着信音などへの設定、赤外線での送信、お預かりセンターへの保存はできません。

## FOMA端末⇔microSDカード間でファイルをコピー／移動する

データBOX内の「microSD」フォルダとその他のフォルダ間でファイルをコピー／移動することで、microSDカード⇔FOMA端末間でファイルをコピー／移動します。

例：FOMA端末内に保存されたカメラ画像を、microSDカードに移動する場合

- 1 (MENU)▶「データBOX」▶「マイピクチャ」
- 2 フォルダにカーソルを移動▶●[開く]
  - ・「microSD」以外のフォルダを選択します。
- 3 ファイルにカーソルを移動▶(MENU)[メニュー]▶「移動」▶「一件」
- 4 「外部メモリー」
- 5 移動先のフォルダにカーソルを移動▶(MENU)[開く]▶●[選択]

## お知らせ

- コピー／移動ができるファイルは、プリインストールデータ以外のJPEG形式、GIF形式の画像ファイル、3GP形式の動画ファイル、メロディです。
- 着うたフル®、サイトからダウンロードしたiモーションは、microSDカードにコピーできません。
- ファイルの種類やサイズによっては、コピー／移動できない場合があります。
- 本FOMA端末に保存されているFlashは、microSDカードにコピー／移動できません。
- FOMA端末内に保存された著作権のある移動可能なiモーション・音楽データは、それぞれの「移行可能コンテンツ」フォルダ内に移動できます。

## FOMA端末⇔microSDカード間で個人情報データをやりとりする

FOMA端末とmicroSDカード間で個人情報のデータをコピーしたり、FOMA端末のデータをmicroSDカードにバックアップしたりします。

個人情報のデータには、次のものがあります。



- 電話帳
- スケジュール
- テキストメモ
- To Do リスト
- 受信メール
- 送信メール
- 未送信メール
- Bookmark

## 個人情報のデータをFOMA端末からmicroSDカードにコピーする



FOMA端末に登録されている個人情報のデータを、microSDカードにコピーします。

### データを1件ずつコピーする

例：電話帳データを1件コピーする場合

- 1 待受画面▶▶コピーしたい電話帳を選択▶[メニュー]▶「コピー」▶「microSDへ」

### データの種類を選択して一括でコピーする（バックアップ）

- 1 ▶「LifeKit」▶「microSD」▶「個人情報」
- 2  [バックアップ]▶コピーしたいデータの種類を選択
- 3 端末暗証番号を入力▶「はい」


#### ■電話帳の場合

「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

## 個人情報のデータをmicroSDカードからFOMA端末にコピー／上書きする

microSDカードに登録されている個人情報のデータを、FOMA端末にコピー／上書きします。

### データを1件ずつコピーする













- 1 ▶「LifeKit」▶「microSD」▶「個人情報」
- 2 データの種類を選択

microSDカードに保存されているデータが表示されます。



個人情報データ一覧画面  
(例：電話帳)

### ■個人情報データ一覧画面に表示されるアイコン

アイコン	説明
 /  /  /  /  / 	個別データ（1件のデータ） 電話帳／スケジュール／テキストメモ／ To Do リスト／受信メール／送信メール／ 未送信メール／ブックマーク
 /  /  /  /  / 	バックアップデータ（複数のデータ） 電話帳／スケジュール／テキストメモ／ To Do リスト／受信メール／送信メール／ 未送信メール／ブックマーク

### 3 データにカーソルを移動

- [選択] : データの詳細を表示します。

### 4 [MENU] [メニュー] ▶ 「本体へコピー」 ▶ 「はい」

- バックアップデータの場合  
「本体へコピー」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「はい」 を選択します。

#### お知らせ

- 操作3でバックアップデータを選択 ▶ データにカーソルを移動 ▶ [MENU] [メニュー] を押すと、「本体へコピー」「本体へ上書き」を選択できます。  
「本体へコピー」を選択した場合は、「選択データ」 / 「全データ」のどちらかを選択できます。
- バックアップデータ内の個別データは、FOMA端末の最大保存件数分だけ表示可能です。

## 個人情報データ一覧画面のサブメニュー

### 1 個人情報データ一覧画面(P313) ▶ データにカーソルを移動 ▶ [MENU] [メニュー] ▶ 次の操作を行う

#### 【名称変更】\*

選択中のデータの名前を変更します。

#### 【microSDへコピー】

表示中のデータ種類のデータを、FOMA端末からmicroSDカードへ一括でコピー（バックアップ）します。

#### ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「はい」

- 電話帳の場合は、「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。

#### 【本体へコピー】\*

選択中のデータをFOMA端末へコピーします。

- バックアップデータの場合は、「本体へコピー」 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 「はい」 を選択します。

#### 【本体へ上書き】\*

選択中のデータでFOMA端末のデータを上書きします。→P315

#### 【複数選択】\*

データを選択して削除します。

#### ▶ 削除したいデータにチェックを付ける ▶ [MENU] [削除] ▶ 「はい」

- [MENU] [メニュー] を押して、「削除」や「本体へコピー」、「選択 / 解除」から「全件選択」「全件解除」を選択できます。

#### 【削除】\*

選択中のデータを削除します。

#### 【メモリ情報】


microSDカードの保存領域の状態などを表示します。

※ microSDカードにデータがない場合は表示されません。

## バックアップデータで上書きする

あらかじめバックアップしておいたデータで、FOMA端末のデータを上書きします。

- 「本体へ上書き」を選択すると、FOMA端末内の登録データは消去され、microSDカード内の選択したデータにまるごと入れ替わりますのでご注意ください。  
「本体へ上書き」を選択する前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

**1** 個人情報データ一覧画面(P313)▶バックアップデータにカーソルを移動▶ [メニュー]▶「本体へ上書き」

**2** 端末暗証番号を入力▶「はい」

### ■ 電話帳の場合

「自局番号」の登録データをコピーするかどうかを確認するメッセージが表示されます。


### お知らせ

- スケジュールとTo Doが混在しているデータを同時に読み込む場合、先頭のデータと同じ種類のデータしか認識できません。

## microSDカードの管理について

### microSDカードをフォーマットする

microSDカードをフォーマット（初期化）してFOMA端末で使えるようにします。

**1** ▶「LifeKit」▶「microSD」▶「microSDフォーマット」

すべてのデータが削除されることを知らせるメッセージが表示され、フォーマットを実行するかどうかを選択します。

**2** 「はい」▶端末暗証番号を入力


### お知らせ

- フォーマットは必ず本FOMA端末で行ってください。
- フォーマットを行うと、microSDカードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

### microSDカードの情報を更新する

他の機器でmicroSDカード内のデータを変更、追加、削除したことによってFOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDカードの情報を更新します。

**1** ▶「LifeKit」▶「microSD」▶「データ更新」

**2** 更新したいデータの種類の種類にチェックを付ける▶  
 [完了]

## お知らせ

- microSDカードに保存されているデータが多い場合は、情報の更新に時間がかかります。
- 他の機器でmicroSDカードにデータを保存した場合、FOMA端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。

## microSDカードの使用状況を確認する

▶「LifeKit」▶「microSD」▶「メモリ情報」


## お知らせ

- データが1件も保存されていない状態でも使用済み領域が「OKB」にならない場合は、microSDカードを初期化してください。
- 実際に使用できるmicroSDカードの容量は、microSDカードに記載されている容量より少なくなります。
- microSDカードの空き容量が少ない場合、データを保存できないことがあります。不要なデータを削除するか、空き容量が十分なmicroSDカードを取り付けてからデータを保存してください。

## FOMA端末をmicroSDカードリーダー／ライターとして使う

microSDカードを本FOMA端末に挿入した状態でパソコンに接続し、microSDカード内のデータを読み込み／書き込みできます。

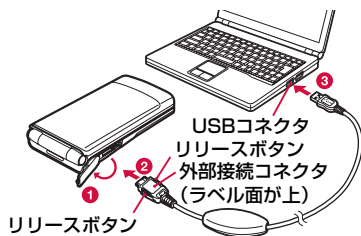
- microSDカードをご利用になるには、別途microSDカードが必要となります。
- リーダー／ライターとして利用できる対応OSは、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000（各日本語版）のみです。それ以外のOSでの動作は保証しておりません。
- FOMA端末をmicroSDカードリーダー／ライターとして使うには、USBモードの設定が必要です。USBモードを設定するときは、FOMA充電機能付USB接続ケーブル 01／02（別売）を外した状態で設定してください。

**1** ▶「設定」▶「その他」▶「USBモード設定」▶「microSDモード」

**2** FOMA端末の外部接続端子カバーを開け(①)、FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01／02の外部接続コネクタを刻印やシールなどで示されたおもて面を上にしてまっすぐ「カチッ」と音がするまで差し込む(②)



### 3 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02の USBコネクタをパソコンのUSB端子に接続する(3)



#### お知らせ

- パソコンからmicroSDカードやFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02を抜くときは、パソコンのタスクトレイから「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を必ず行ってください。操作をしないでmicroSDカードやFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02を抜くと、データ消失などの原因となります。
- USBモード設定を切り替える場合は、一度FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02を外してから切り替えてください。FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02が接続されている状態では、USBモードは切り替わりません。
- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02を抜くと、USBモード設定は自動的に「通信モード」に戻ります。

#### ■ お願い

本FOMA端末とパソコンが正しく接続されているか十分確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができただけでなく、データが失われる場合があります。

#### 赤外線通信

### 赤外線通信を利用する

赤外線通信機能を持つ機器との間で、電話帳やスケジュール、ブックマークなどを送受信できます。

#### ■ データ転送で送受信できるデータ

データの種類	受信の可否		送信の可否		保存件数
	1件	全件	1件	全件	
電話帳(個人データ)	○	○	○	○	P82を参照
スケジュール	○	○	○	○	200件まで
To Do*1	○	○	○	○	50件まで
受信メール	○	○	○	○	1000件まで
送信メール	○	○	○	○	500件まで
未送信メール	○	○	○	○	
画像ファイル*2	○	×	○	×	2000件まで
動画ファイル*3	○	×	○	×	1000件まで
メロディ*4	○	×	○	×	1000件まで
ブックマーク*5	○	○	○	○	200件まで*6
メモ	○	○	○	○	50件まで

※1 設定時刻以前にアラームが設定されているTo Doを受信した場合は、正しく登録されないことがあります。

※2 送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大5Mバイトまでです。

※3 送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大10Mバイトまでです。

※4 送受信できるデータの容量は、ファイル1件につき最大100Kバイトまでです。

※5 ブックマークを送受信した場合、相手の機種によっては、フォルダ分けの設定が反映されない場合があります。

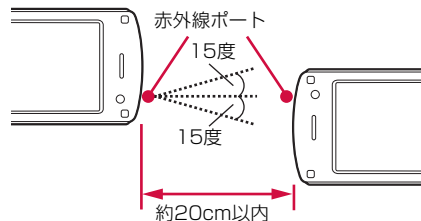
※6 iモードで100件、フルブラウザで100件までです。

### ■ 赤外線通信で受信したデータの保存先

データの種類	保存先
電話帳	電話帳
スケジュール	スケジュール
To Do	To Do リスト
受信メール	受信BOX
送信メール	送信BOX
未送信メール	未送信メールBOX
静止画	「データBOX」内「マイピクチャ」の「データ交換」フォルダ
動画	「データBOX」内「i モーション」の「データ交換」フォルダ
メロディ	「データBOX」内「メロディ」の「データ交換」フォルダ
ブックマーク	「iモード」の「Bookmark」フォルダ 「フルブラウザ」の「Bookmark」フォルダ
メモ	テキストメモ

## 赤外線通信を行うには

- 赤外線通信距離は約20cm以内でご利用ください。
- 赤外線通信中は、データ送受信が終わるまでFOMA端末を動かさないでください。
- FOMA端末を手に持って赤外線通信を行う場合は、ぶれないようにしっかりと固定させてください。



## データ転送するときのご注意

- 赤外線通信中は、圏外と同じ状態になるため、通話、iモード、データ通信などはできません。
- 送信する相手のFOMA端末の状態によっては、データ転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定や電話帳のグループ設定などが反映されなかったり、デコメール®の内容などが正常に登録できなかったりする場合があります。
- L-02B以外の赤外線通信機器との通信では、データが正しく受信されないことや受信側でデータが正しく表示されない場合があります。
- 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。

- ・ iモードメールにファイルが添付されている場合は、添付ファイルも転送されます。ただし、添付ファイルの種類によっては転送されない場合があります。
- ・ メールの本文などに絵文字や記号を使用している場合、対応機種以外の携帯電話やパソコンなどに送信すると、受信側で絵文字や一部の記号が正しく表示されない場合があります。
- ・ 送信する相手の端末によっては、メールの件名をすべて受信できないことがあります。
- ・ オールロック、発着信/メールロック、プライバシーモード設定、セルフモードを設定中は、赤外線通信は利用できません。
- ・ 大きなサイズのメールは、相手に正しく送信できない場合があります。
- ・ メールを転送する場合、取得済みの添付ファイルのみ転送されます。



#### 赤外線送信 / 赤外線受信

### データを1件ずつ送受信する

#### データを1件送信する

- ・ あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。


例：電話帳データを1件送信する場合

- 1 待受画面▶▶送信したい電話帳にカーソルを移動▶[メニュー]▶「赤外線送信」▶「送信」▶「はい」

#### お知らせ

- ・ 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。

### データを1件受信する

- 1 ▶「LifeKit」▶「赤外線受信」▶「受信」▶「はい」
- 2 送信側の機器で赤外線送信操作を行う  
赤外線通信を開始します。
- 3 「はい」

#### 赤外線全件送信 / 赤外線全件受信

### データを全件送受信する



パソコンや他のFOMA端末との間でデータをまとめて転送します。

- ・ 全件送受信では、送信側と受信側のFOMA端末を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信/受信を始める前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

#### データを全件送信する

- ・ あらかじめ、受信側の機器を赤外線受信状態にしてから送信してください。

例：FOMA端末の電話帳データを全件送信する場合

- 1 待受画面▶▶[メニュー]▶「赤外線送信」▶「本体全件」
  - ・ 電話帳に画像が設定されている場合は、送信に時間がかかる旨の警告画面が表示されます。送信する場合は「はい」を選択します。

## 2 端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力▶「はい」

赤外線通信を開始します。

### お知らせ

- 送信相手が見つからない場合は、メッセージが表示されます。相手との距離や角度などを再確認してください。
- 「マイピクチャ」の全件送信はできません（1件送信はできます）。

## データを全件受信する

- 全件受信をすると、受信したデータによりFOMA端末のデータは上書きされ、登録されていたデータは保護メールなども含めてすべて削除されます。全データの送受信を行う前に、大切なデータが登録されていないことを確認してください。

## 1 ▶「LifeKit」▶「赤外線受信」▶「全件受信」▶「はい」

## 2 端末暗証番号を入力▶認証パスワードを入力

## 3 送信側の機器で赤外線送信操作を行う

赤外線通信を開始します。

## 4 「はい」

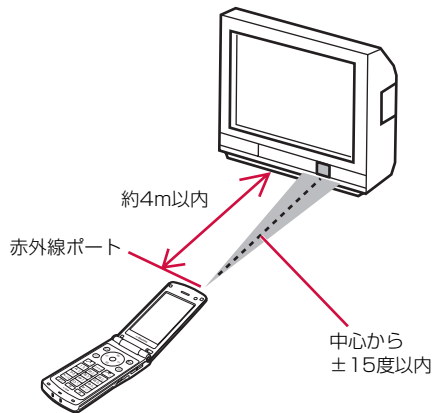
## 赤外線リモコン機能を利用する

FOMA端末を赤外線リモコン対応機器のリモコンとして利用できます。i アプリが赤外線を利用してリモコン信号を送信します。

- リモコン機器を利用する場合は、機器に対応したソフトをダウンロードする必要があります。リモコンのキー操作はソフトにより異なります。
- 機器によっては操作できない場合もあります。
- 対応機器や周囲の明るさにより、通信に影響がある可能性があります。
- セルフモード設定中は、赤外線リモコンを利用できません。

## 赤外線リモコン操作について

FOMA端末の赤外線ポートをテレビなどのリモコン受信部の正面に向けて、約4m以内の距離から操作してください。ただし、対応機器や周囲の明るさによって通信に影響がある場合があります。



## ドキュメントを表示する

microSDカードに保存されているドキュメントファイルを表示します。

- ドキュメントファイルは、microSDカードの「OTHER」フォルダ内「OUDxxx (xxxは0~9の半角数字)」フォルダに保存してください。  
→P310

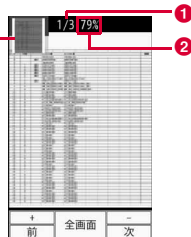
### ■表示可能なファイル形式について

ファイルの種類*	Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint、PDFデータ
拡張子	doc、xls、ppt、pdf

※ Word 2007、Excel 2007、PowerPoint 2007のファイルは表示できません。また、対応しているファイル形式でも、ファイルによっては再生できない場合があります。









### 1 ▶「Media」▶「ドキュメントビューア」▶ドキュメントを選択

拡大表示中は、  
ドキュメント全体と  
表示領域を示します。



- 1 ページ番号／総ページ数
- 2 表示倍率

### ■ドキュメント表示中の操作

操 作	説 明
 [+] /  [-] /  / 	拡大／1つ前の倍率に戻す
 [前] /  [次]	前ページ／次ページを表示
 *	表示位置を移動
 [全画面]	ソフトキー表示を消して全体を表示／元の表示サイズへ戻す

※ 拡大表示中のみ操作できます。

### お知らせ

- FOMA端末を左側に傾けると、自動的に横画面に切り替わります。

